

5 英語

(1) 正答表

		配点	採点番号	正答率 (%)			配点	採点番号	正答率 (%)			配点	採点番号	正答率 (%)		
1	問1	No.1	ウ	2点	①	96.1	No.2	イ	2点	②	64.4	No.3	ウ	2点	③	42.2
	問2	No.1	ア	3点	④	90.4	No.2	ウ	3点	⑤	58.9	No.3	イ	3点	⑥	53.8
	問3	No.1	エ	3点	⑧	69.0	No.2	イ	3点	⑨	55.2	No.3	ア	3点	⑩	42.7
問4	(1)	(正答例) winter			2点	⑪	53.4									
	(2)	people can (正答例) enjoy skiing			3点	⑫	31.1	(注)1								
	(3)	(正答例) My hometown is popular among people who love skiing.			3点	⑬	13.9	(注)2								
2	問1	(1)	call	2点	⑭	91.9	(2)	park	2点	⑮	94.9					
	問2	(1)	(正答例) be			2点	⑯	51.0	(2)	(正答例) mustn't			2点	⑰	50.8	
	問3	(1)	(正答例) I watched TV			4点	⑱	54.8	(注)3							
(2)		(正答例) Where's my cap			4点	⑲	40.8	(注)3								
3	A	問1	(1)	イ	3点	⑳	63.1	(2)	エ	3点	㉑	48.7				
		問2	So, if you want to enjoy a BBQ, (正答例) you should bring foods			4点	㉒	26.8	(注)3							
	B	問1	イ	3点	㉓	52.7	問2	ウ	3点	㉔	37.9					
問3		(正答例) Some students were doing their homework together in a classroom.			4点	㉕	13.5	(注)3								
C	問1	エ	2点	㉖	44.0											
	問2	ウ	3点	㉗	58.3											
	問3	(1)	(正答例) city			2点	㉘	44.3	(2)	(正答例) nature			2点	㉙	53.1	
	問4	イ, オ			5点	㉚	27.8	順不同とし、完全解答とする。								
	問5	(正答例) cars			3点	㉛	18.4									
4	(1)	Actually, (正答例) most high school students have smartphones			3点	㉜	16.9	(注)3								
	(2)	For example, by using them, we can communicate with others, or we can (正答例) get some information we need			3点	㉝	40.4	(注)3								
	(3)	(正答例) I think we shouldn't use our smartphones for many hours. We forget the time easily and don't have enough time to do other things.			6点	㉞	4.3	(注)4								

(注) 1 ①の問4(2)について
①の問4(1)が書かれていない、または、(1)と内容的につながりがない場合は0点とする。ただし、(1)に綴りの誤りがあったとしても、内容的につながりがあると認められる場合は採点の対象とする。また、英語使用の正確さに不十分な点はあるが、表現内容が適切である場合は、2点(中間点)とする。

2 ①の問4(3)について
①の問4(2)が0点の場合、または、(2)と内容的につながりがない場合は0点とする。また、英語使用の正確さに不十分な点はあるが、表現内容が適切である場合は、2点(中間点)とする。

3 ②の問3(1)、②の問3(2)、③Aの問2、③Bの問3、④の(1)、④の(2)について
英語使用の正確さに不十分な点はあるが、表現内容が適切である場合は、2点(中間点)とする。

4 ④の(3)について
ア 「意見」と「理由」が適切に表現されているものをそれぞれ3点とする。ただし、「理由」は、「意見」が書かれていない、または、「意見」と内容的につながりがない場合は0点とする。
イ 「意見」と「理由」について、英語使用の正確さに不十分な点はあるが、表現内容が適切である場合は、それぞれ2点(中間点)とする。
ウ 語数について、全体で24語に満たないものは、2点を減じる。

5 その他正答表に示された事項以外のものについては、学校の判断による。

6 ①～⑯は通し番号を表す。

(2) 領域別正答率

指導領域	問題番号				平均正答率
	1	2	3	4	
聞くこと	問1、問2、 問3、 問4(註1)	—	—	—	56.7%
読むこと	—	—	A 問1、問2(註1) B 問1、問2、問3(註1) C 問1、問2、問3(註1)、 問4、問5(註1)	—	40.7%
話すこと（[やり取り] 及び[発表]）	—	—	—	—	—
書くこと	問4(註1)	問1、問2、 問3	A 問2(註1) B 問3(註1) C 問3(註1)、問5(註1)	全問	41.2%
全体					49.1%

(注1) 問題によっては、指導領域が重複している場合がある。

(3) 義務教育段階の傾向や課題

義務教育段階における学力調査等から、北海道の中学生には、短い文章の概要や要点を捉えることや、基本的な語や文法事項等を活用することに課題がみられる。

○ 傾向や課題を踏まえた特徴的な問題 【大問1 問4】

正答率(13.9%)
中間点(9.5%)

1

(放送台本)

In the next lesson, you'll make a short speech. The topic is, "Which season is the best to visit your hometown?" If you're asked about it by tourists from other countries, how will you answer? In your speech, I want you to tell us which season is the best and why you chose the season. Then, please tell us more information about the reason.

Your speech is not about your favorite season. You should think about the foreign tourists who would like to visit your hometown. Also, your speech should be understood by people who don't speak Japanese.

Well, I can't wait for our next lesson! Good luck!

(問題) 問4 英語の先生が生徒に指示をしている英文を聞き、あなたが生徒になったつもりで、条件にしたがって、次のスピーチを完成させなさい。**英文は2回読まれます。**

スピーチ

Hello, everyone!
I think (1) is the best.
In (1), people can (2).
(3)
Thank you.

条件

- ・ (1) には、共通して入る適当な英語を1語で書きなさい。
- ・ (2) には、2語以上の英語で自由に書きなさい。
- ・ (3) には、主語と動詞を含む英文1文で自由に書きなさい。
- ・ (1) ~ (3) が、内容的につながりがあるスピーチとなるように書きなさい。

1 出題のねらい

[問題の内容]

この問題は、先生が生徒に対してスピーチに関する指示をしている場面の英語を聞いて、指示された内容を的確に理解した上で自分の考えを整理し、適切に表現する力をみる問題である。

[解答までのプロセス]

- ① 先生からの指示を聞いて、その内容や意図を正しく理解する。
- ② ①の情報に基づき、自分の考えを整理し、条件に従って適切に書く。

[関連する学習指導要領の領域と内容]

2 内容 [思考力、判断力、表現力等] (2)イ

日常的な話題や社会的な話題について、英語を聞いたり読んだりして得られた情報や表現を、選択したり抽出したりするなどして活用し、話したり書いたりして事実や自分の考え、気持ちなどを表現すること。

2 解答の状況と分析

この問題の(3)の正答率は13.9%、中間点の取得率は9.5%であった。指示を聞いて、概要や要点を捉えるだけでなく、聞いたことを基に基本的な語や文法事項を活用し、自分の考えを書くことに課題があったと考えられる。

(4) 中学校における今後の授業の在り方

○ 授業実践例

聞くこと、書くこと 【中学校 第3学年 外国語】

「留学生をおもてなししよう」

～あなたの学校にやってくる留学生にふさわしいプランを提案しよう～

指導事項

(2)イ 日常的な話題や社会的な話題について、英語を聞いたり読んだりして得られた情報や表現を、選択したり抽出したりするなどして活用し、話したり書いたりして事実や自分の考え、気持ちなどを表現すること。【思考力、判断力、表現力等】

言語活動

聞くこと(ア) 日常的な話題について、自然な口調で話される英語を聞いて、話し手の意向を正確に把握する活動。
書くこと(イ) 簡単な手紙や電子メールの形で自分の近況などを伝える活動。

学習過程		(主な学習活動)	(指導上の留意点)
第一次	目的・場面・状況等の理解	<p>①活動の目標を理解する</p> <p>あなたの学校にやってくる留学生の自己紹介の中から、あなたの町で滞在中にしてみたいことや興味のあることを聞き取り、一緒に行きたい場所をメールで伝えるという課題を設定し、学習の見直しをもつ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>Hello, _____.</p> <p>Thank you for your message.</p> <p>You told us that _____.</p> <p>So I want to _____.</p> <p>How do you like this plan?</p> <p>★そのほかに街でおすすめのもの・ことやメッセージなど</p> <p>Bye for now,</p> <p>_____.</p> </div> <p>(ゴールイメージの例)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自己紹介の内容を聞くねらいや、メールを書く相手や目的を明確にする。 ゴールのモデルを示すことにより、ゴールイメージをもたせる。
第二次	情報や考えの整理	<p>②案内するプランを考える</p> <p>自己紹介の内容について、ペアやグループで情報を整理しながら交流し、留学生と一緒にいきたい場所について、理由を含めた自分の考えを整理する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>Andy told us that he has never seen snow. So I want to go skiing with him. It will make him excited.</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>Andy also told us that he likes manga. So, I want to go to a bookstore with him. It will make him happy.</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> 「留学生と一緒に、町のどこに行きたいと思ったか」、「それはなぜか」などの交流の視点を与える。 中間指導を行い、内容について理解できなかったことや、伝えられなかった意見や理由について、全体で共有する。
第三次	自分の考えの表現	<p>③プランをメールで知らせる</p> <p>第二次で発表しあった内容を基に、そのプランについて、相手にメールで知らせることを想定し、メール文を完成させる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>〔メールに含まれる内容の例〕</p> <ul style="list-style-type: none"> スピーチのお礼や感想 一緒に行きたいと思った場所 その理由 <p>_____ など</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> メールにはどのような内容が含まれるとよいかを確認する。 第二次のペアやグループでの交流で用いた既習表現を想起させる。

○ 授業づくりのポイント

この単元では、自分の町にやってくる留学生の自己紹介を聞いて、一緒に行きたい場所についてメールで伝える活動を設定した。このような学習活動を通して、英語を聞いて得られた情報を基に、自分の考えを書いて伝える力を身に付けさせるような学習活動の一層の充実が求められる。

(5) 高等学校における指導の在り方

高等学校では、統合的な言語活動の中で、聞いたり読んだりして得られた情報や表現を整理・吟味し、どの情報を取り上げるのか、また、どの表現が話したり書いたりする上で活用できるかについて考えさせるとともに、自らの情報や考えについて、相手の状況や場面に応じた適切な表現形式などに留意して発信する力を育成する学習活動の一層の充実が求められる。